

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>	フランス語II A F2108 Intermediate French A					担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 松井 真之介				
群	外国語科目群				分野(分類)					使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	木5		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]											
<政治・経済> 本講義では、フランスの時事情報がコンパクトにまとまった加藤晴久、ミシェル・サガズ著『時事フランス語 2017年度版：A la page ; actualite francaise 2017』（朝日出版社）を教科書として使用し、フランス語そのものを学ぶ、つまりフランス語（習得）を「目的」として掲げると同時に、フランス語テキストを「使って」、つまりフランス語を「手段」として、フランス社会やフランス文化を学ぶことを目的としています。 そうして受講者のみなさんがフランスに関する知見を得るだけではなく、今度はここで得たフランスの知見を媒介に、日本の社会や文化、ひいては自分自身のことを考える切っ掛けを見つけることを本講義の究極の目的としたいと思っています。フランス語やフランス社会文化に触れることで、みなさんの教養が大きく広がることを期待しています。 主にテキスト読解（黙読）とフランス社会文化についてミニレクチャーになると思いますが、テキスト朗読および発音なども比較的細かく、粘り強く行う予定です。											
[到達目標]											
・初級で学習したフランス語に関して、主に読解面でさらに理解を深める。 ・フランス語、フランス社会やフランス文化を単体で理解するだけではなく、これまで英語学習で触れてきた英語圏社会や英語圏文化との比較、そして日本語、日本社会や日本文化との比較において理解し、自分で説明できるようになる。フランス語で説明ができれば理想的である。 ・フランス語の朗読、発音をより洗練されたものにする。 ・トピックに対して、日本語のみならずフランス語でも自力で調べて理解できるようになる。											
[授業計画と内容]											
基本的に以下のプランに従って講義を進める。 ただし受講者の人数、レベル（進度）、興味志向などに対応してフランス語の専門書文献や新聞記事など適宜補助教材をいれたり、発音や文法の特別対応コース、受講者のプレゼンテーションを入れることも想定している。 第1回 ガイダンス、第1章「表現の自由」 第2回～第5回 第1章続き、第2章「生地主義」、第3章「フランス人もしくはユダヤ人であること」、第4章「フランスにおける死刑廃止」 第6回 ●小テスト1●、第5章「フランスの経済学者たち」											
----- フランス語II A F2108(2)へ続く ↓ ↓ ↓											

フランス語ⅡA F2108(2)

第7回～第10回 第5章続き、第6章「ドローン」、第7章「食料の浪費」、第8章「主日の安息」

第11回 ●小テスト2●、第9章「フランスの出生率」

第12回～第14回 第9章続き、第10章「フランスの大麻問題」、第11章「レジオン・ドヌール」

第15回 期末テスト

第16回 フィードバック フィードバック方法は別途連絡します。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

平常点：各2.5点×14回＝計35点

小テスト：各10点×2回＝計20点

期末試験：45点

授業14回中、11回以上の出席を求めます。

20分以上の遅刻は欠席扱いとします。

出席がそれ以下の場合単位を認めません。欠席や遅刻に事情がある場合は考慮できる可能性がある
ので、その都度相談に来てください。

[教科書]

加藤晴久、ミシェル・サガズ『時事フランス語 2017年度版：A la page ; actualite francaise 2017』（朝日出版社）ISBN:978-4-255-35279-4

その他、受講者の興味やレベルを考慮して、フランス語の文献や新聞記事などを補助教材として
使うことも想定しています。その際はこちらからあらかじめテキストを配布したり、指示を出したり
する予定です。

[授業外学修（予習・復習）等]

・基本的に教科書に沿って進む予定なので、次回の講義で行うところは予習必須です。意味を取っ
てくるだけでなく、自分で朗読・発音できる状態まで仕上げておくことが大事です。

・次回のトピックに関する予備知識を事前にある程度仕入れておいてください。

・期間中、5回おき（第6回、第10回）に2度の小テスト（20分程度）を行う予定です。復習はそれ
を利用して行ってください。

[その他（オフィスアワー等）]

・教室内を縦横無尽に動き、授業内でとにかくたくさん当てまくりまします。たくさん発音発話し、た
くさんコミュニケーションをとりつつ授業を進める予定です。

・授業中のスマホは、事項検索のみならず、発音確認の動画撮影など積極的に利用してもらおうと思
います。

フランス語ⅡA F2108(3)へ続く↓↓↓

フランス語ⅡA F2108(3)

・指定の教科書を使うだけでなく、パワーポイントや視聴覚資料を応用して、フランス語やフランス社会文化を学ぶことを目標にしています。

・フランス語のみならず、他の言語についての話を援用することで、外国語・言語自体に対する興味が深まることも考慮して授業を進める予定です。

[主要授業科目（学部・学科名）]